

学科名	放送芸術科
コース名	
授業科目	特別講義 4
必選	選
年次	2年次
実施時期	後期
種別	講義
時間数	60
単位数	4
担当教員	番組制作担当者（外部）
実務経験	有
実務経験職種	放送業務
授業概要	時に講師が関わった映像や、パワーポイント資料を使いながら講義を進行する。
到達目標	もちろん講師によって内容や目的は異なるが、話を聞く前よりもモチベーションや業種の理解を深めることが目標となる。
授業方法	映画鑑賞のほか、特別講義。番組制作担当者から現場のさまざまな体験談を聴講する。
成績評価方法	授業内容の理解度を確認するためにレポート提出を実施する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。
履修上の注意	この授業を選択した学生は、より積極的な意識で受講してほしい。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	毎回レジュメ・資料を配布する。

授業計画	
第1回	法務従事者① 契約書社会の実際と労働契約条項の知識
第2回	法務従事者② 労働についての法規、権利の理解
第3回	映像職の幅を知る① 機材リース、各種イベント映像などテレビ映画以外の映像関連職の知識①
第4回	映像職の幅を知る② 機材リース、各種イベント映像などテレビ映画以外の映像関連職の知識②
第5回	業界OBOG逆訪問⑦（プロデューサー） 本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく①
第6回	業界OBOG逆訪問⑧（web） 本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく②
第7回	業界OBOG逆訪問⑨（企業V） 本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく③
第8回	業界OBOG逆訪問⑩（音声） 本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく④
第9回	業界OBOG逆訪問⑤（照明） 本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑤
第10回	業界OBOG逆訪問⑥（DITカラコレ） 本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑥